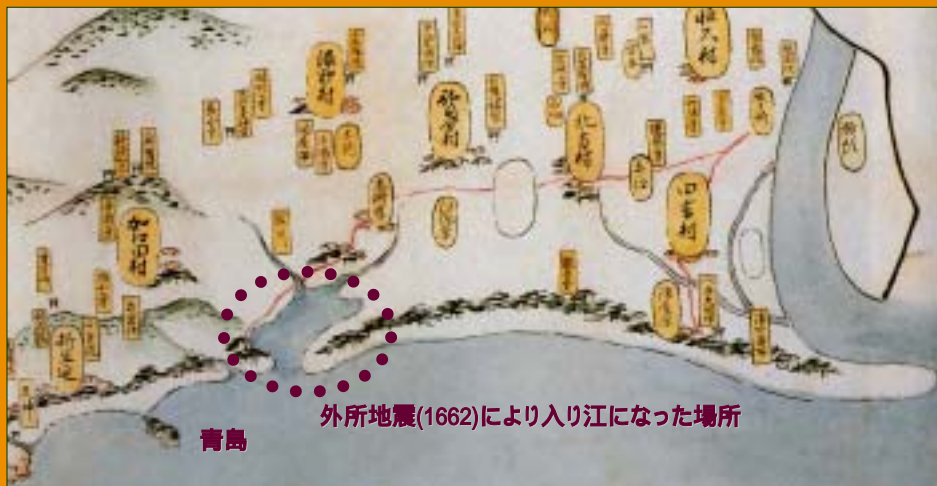


宮崎県における 災害文化の伝承



外所地震供養碑(1957年建立記念碑)左、『文化七(1810)年四月公儀測量方廻浦二付下調絵図』(日南市教育委員会所蔵)



真幸山津波(1972年7月6日)家屋倒壊・流失
(えびの市所蔵)



清武川大洪水(1939年10月16日)日豊線の被害
(清武町教育委員会所蔵)



日南海岸の地すべり
(2004年10月撮影)

はじめに

宮崎県は、年間を通して温暖な気候に恵まれています。地理的・自然的条件等から風水害や土砂災害、地震災害、火山災害等の自然災害の影響を受けやすく、土砂災害も毎年数多く発生しています。台風や集中豪雨による大きな土砂災害は近年では、昭和57年、平成5年、平成9年、そして、平成16年、平成17年と立て続けに発生し、県内各地に大きな爪跡を残しました。また、地震（日向灘地震、えびの地震等）による津波災害や土砂災害も数十年間隔で発生しています。

このような土砂災害によって、これまでに多くの尊い命が奪われ、特に平成17年9月の台風14号では、11名の方々が亡くなりました。

土砂災害による人的被害を被った背景として、人々が自分の生まれ育った山や川の歴史を知ることが少なくなり、土砂災害の恐ろしさを考える機会も少なくなってきたと思われることや、先祖代々語り継がれてきた土砂災害の記憶が次世代へと伝承されず、貴重な『災害文化』が失われつつあることなどが考えられます。

土砂災害から人命を守るためには、住民一人ひとりが高い防災意識を持ち、土砂災害が発生する前に避難することが何よりも重要です。

そこで、歴史的な土砂災害に焦点をあて、県内各地で発生した災害事例を調査し、本県における過去の災害を振り返りこの『災害文化』を復活させ、次世代へ伝承する必要性を感じ、宮崎大学の藤本廣名誉教授と谷口義信教授の御指導を得ながら、ふるさと“宮崎”の土砂災害史を知っていただくため、『宮崎県における災害文化の伝承』と題する冊子を作成いたしました。

編纂に当たりましては、宮崎県立図書館の資料提供と多くの助言を受けましたことや、市町村等の関係各位をはじめ、地域住民の方々からの多大な協力を得ましたことに対し、改めて感謝の意を表します。

本冊子を御一読され、県民一人ひとりが災害時に慌てることなく、自ら率先して警戒し避難をされるよう、日々の生活の中で活用されることを期待します。

平成18年3月

宮崎県土木部長 鈴木 和俊

『宮崎県における災害文化の伝承』

目 次

1. 宮崎県	1
1.1 宮崎県の概要	1
1.2 宮崎県の気候	2
1.3 宮崎県の地形・地質	3
1.4 土砂災害年表と土砂災害分布図	5
コラム 土砂災害を意味する地名	8
2. 地震災害	10
2.1 宮崎県で発生が予測される地震	10
2.2 南海地震	13
2.3 日向灘地震	15
2.4 霧島山周辺で発生する火山性地震	19
コラム 『伊東志摩守日記』	21
3. 火山災害	22
3.1 宮崎県と火山	22
3.2 霧島火山の活動史	23
3.3 歴史時代の霧島火山での火山災害	27
3.4 霧島山の火山防災マップ	33
3.5 阿蘇火山の活動と宮崎県	34
コラム 小説『死都日本』の舞台を訪ねて	35
4. 豪雨災害	36
4.1 宮崎県に被害を与えた台風・豪雨	36
4.2 三納山の天然ダム災害 (事例 No.2)	39
4.3 享保の大土石流 (事例 No.4)	40
4.4 台風による貯水池決壊 (事例 No.20)	41
4.5 清武川大洪水 (事例 No.27)	42
4.6 台風 12 号による豪雨災害 (事例 No.39)	43
4.7 真幸山津波 (事例 No.49, No.57)	45
4.8 昭和 57 年台風 11 号災害 (事例 No.65)	47
4.9 平成 5 年豪雨・台風災害 (事例 No.77, No.78, No.79)	48
4.10 平成 16 年台風災害 (事例 No.83, No.84, No.85)	50
4.11 平成 17 年台風 14 号災害 (事例 No.86)	54
コラム 自然の恵みと観光	62
5. シラス層の崩壊	63
5.1 シラス層の分布と特徴	63
5.2 三股町でのシラス層の崩壊 (事例 No.52-2)	64
6. 宮崎県で発生する土砂災害の形態	65
6.1 崩壊(山崩れ・崖崩れ)	65
6.2 地すべり	65
6.3 土石流	66
6.4 シラス崩壊	66
6.5 宮崎県の土砂災害危険箇所	67
語り継ぐ災害体験	69
コラム 砂防のこころ 矢野義男 - 宮崎と日本の砂防に貢献した人 -	70
引用・参考文献	71

本冊子の各災害事例は、災害発生当時の市町村名で記されています。なお、平成 18 年 3 月 31 日時点の合併後の市町村名は、9 ページ右下の図をご参照下さい。

災害文化とは・・・

自然災害学会誌(1999)によれば、「災害文化とは、自然災害に対する防災あるいは減災のための地域住民に共有された生活の知恵」と定義されています。